

2023年度助成分

- 2023 年度に野村財団の奨学研究員助成を受けて、東京大学大学院法学政治学研究科が行った活動は以下の通りである。

①研 究 者：黄哲（東京大学大学院法学政治学研究科・博士課程 5 年）

滞 在 期 間：2012 年 10 月 9 日～2024 年 3 月 31 日

研究課題名：中国における若者の信頼性と革命後継者の養成（1962-1966）

②研 究 者：朴大元（東京大学大学院法学政治学研究科・博士課程 4 年）

滞 在 期 間：2017 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

研究課題名：1980 年代日本の平和外交－朝鮮半島緊張緩和のための環境構築－

- 2023 年度に野村財団の奨学研究員助成を受けて、東京大学大学院経済学研究科付属日本経済国際共同研究センターが行った活動は以下の通りである。

①研 究 者：Carsten Herrmann-Pillath（Max Weber Centre for Advanced ・Erfurt University, Cultural and Social Studies・Professor）

滞 在 期 間：2023 年 6 月 29 日～2023 年 7 月 6 日

研究課題名：What's next to capitalism?

②研 究 者：James Graham（The University of Sydney・Lecturer）

滞 在 期 間：2023 年 10 月 7 日～2023 年 10 月 14 日

研究課題名：The housing market and pandemic economics

③研 究 者：Michiru Nagatsu（Faculty of Social Sciences and Helsinki Institute of Sustainability Science (HELSUS)）

滞 在 期 間：2023 年 12 月 15 日～2024 年 1 月 14 日

研究課題名：Normativity in economic philosophy